

## 時代を生かす挑戦-証人(使 1:8)

### 序論 -神様の準備

▶今回のスタッフは、一千人ほどのスタッフ達です。大変お疲れ様でした。そのような方々のおかげで、このような集会在運営されています。その中でも一番苦勞しているチームがいます。皆さん、大変苦勞されていると思いますけれども、私が見ると、ひょっとしたら、これは靈的問題が来るのではないかなというぐらい大変だと思ったチームがいます。それは、交通部です。なぜならメッセージを聞くことができません。他のチームは、メッセージは聞けるのですが、交通部はいつも外で見張っていないといけないので、メッセージを聞くことができません。本当に皆さん、お疲れ様でした。

▶さて、今日は最後の講義となりましたが聞いてください。一番祈りを簡単にする方法があります。「私は祈りが中々、できません」という方々のために、祈りを最も簡単にささげる方法があります。皆さんの顔を見てください。目で見えるものをおいて祈ればよいです。というのは、この集会自体が世界で唯一の集会であるわけです。このような集いを見て祈ってください。皆さんが目で見えて見えるものに関して、そのまま祈ればよいのです。もう一つは、耳があるとします。皆さんに聞こえてくるものを祈ればよいです。簡単ですね。耳に聞こえてくることに関して祈ってください。また、口があるでしょう。言葉で語るということは、一番早く脳に刻印されます。ですから、口で、私を祝福し、相手を祝福する。そして、口で賛美する。それがすべて祈りです。聖書を暗唱したり、みことばを読んだりする。これが全部刻印されます。また、鼻があります。鼻は匂いを嗅ぐことができますが、息をするということです。呼吸。実は、口で呼吸をしますと危険です。鼻で息を吸わなければなりません。ですから、鼻で息を吸解き、ゆっくり、ゆっくり呼吸をしながら、吸って吐いてを繰り返すと、健康にもよくなるし、頭もよくなります。要するに、目で見えて聞いて話す。この3つをもっても十分に祈ることができます。

▶さあ、それでは最後の講義となりました。第2RUTC時代の挑戦です。今日、皆さんは、この時代を生かす挑戦をしてください。それは、証人として行くからです。イエス様は語られました。しかし、あなたがたのうえに聖霊が臨まれると力を受けて証人となると言われました。皆さんは今、「私は何をしたらいいのか?」と思っている方、いらっしゃると思います。また、そのような質問を多くの方がします。また、多くの人々が「牧師先生、私はこれから何すればいいですか?」と質問します。「今から何をすればいいですか」と思う方、いらっしゃるかもしれません。このような質問は、証人になることはできません。私は何をすればいいのだろうか。そのように質問して、また、それをしたとしたら証人にはなれません。神様が私のために私たちのために何を備えられたのか。それに対する証人になることです。それを知っておく必要があります。

1) 序論 - 神様が救われた者に準備されたこと(確認-信仰)

▶神様が救われた者に対して準備されたことは何か。

2) 本論 - 神様がレムナントにだけくださると準備されたこと(探すこと)

▶神様がレムナントに与えようと、そのために備えられたことは何か。神様がレムナントだけに与えようと備えられたことがあります。そのためには、序論の部分は確認する程度で十分です。この確認は、信仰、つまり、信じることによって確認することができます。神様はレムナンだけに与えようと準備されたことは、見つければよいことです。神様が備えられたことがあります。これに対する証人とならなければなりません。そこでレムナントだけに与えようとする内容があるのです。それを見つけることです。目で見ること、耳で聞くこと、口で語ること、この3つだけで祈っても十分です。

3) 結論 - そうすれば、受けるのが確実だから、うつわを準備すれば良い

▶そうすると、結論的に、皆さんが必ず祈りには答えられるということが当たり前ですから、皆さんは逸話の準備をしていただければよいということです。神様が準備されたことを盛り込んでいける器を十分に備えていくことです。

▶そうすると、「私はいまから何をすべきか」という質問はする必要がありません。レムナント7人は、そのような質問をしたことがありません。主が私とともにおられますので。それに関する証人になればよいのです。

### ▲序論-救われたみなさんに何を準備されたのか

(神の準備) - 救われた者に準備されたもの(確認 - 信仰)

1) 創世記1:27 (→Iコリント3:16)

▶救われた皆さんに対して、神様は何を備えられたのでしょうか。創世記 1:27。神のかたちを新しく回復させました。そして、1 コリント 3:16。皆さんは、絶対に滅びません。これは確認していかなければなりません。信じなければなりません。言われました。あなたがたは神の神殿である。神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。信者と未信者の差というのは、この1 コリント 3:16、この一つしかありません。神の御霊が私たちの中にもにおられます。これを回復されました。救われることによって、神のかたちを回復したのです。これはだれに、どのような過程で奪われたのか知っているのではありませんか。それを回復したということです。救われた状態です。私たちが回復することができないためにキリストが遣わされました。

2) みことば成就、祈りの答え、救いの働き(流れの確認)→ 3つの今日

▶2 番目です。救われた者に与えるものがあります。今日もみことばは成就されています。今日、この瞬間もみことばは成就されています。今日も祈りは答えられています。今日も救いの御働きは起きています。皆さんがこの3つの流れだけを確認すればよいと思います。

3) 文化の流れ→これを見て勉強してください

▶救われた者、特に伝道者に神があらかじめ備えられたことがあります。文化の流れです。この文化の流れを見て勉強することです。

▶2) のみことば、祈り、救いを、私たちは3つの今日と言っています。そして、1) 創世記 1:27 の状態を、救われたものといえます。そうすると、3) 必ず文化の流れが見えるようになります。皆さんがこれを見て勉強したり、事業をしたりするならば、必ず成功を成し遂げることができます。この内容というのは、皆さんが受ける祝福です。皆さんのものです。

#### ▲本論-レムナントにだけくださるために準備されたこと(探すこと)→ 神様の力→ 24 祈り

神様がレムナントだけに与えようと準備されたことというのは、神様の力です。神様の特別な力があります。

- ヨセフに与えました。神の霊が宿るものだと言われています。
- モーセにも与えられました。大きな御力をもって、あなたにそのしるしを見せると言われていたのです。皆さんが受ける祝福です。
- サムエルの言葉は一つも地に落とされませんでした。サムエルが生きている間は、戦争が一度も起きなかったと言われています。
- 神の霊に満たされた。その神の霊によってダビデは満たされていました。
- エリシャに霊の2倍の分け前が与えられていました。

▶レムナントだけに与えようとしたことです。皆さん、勉強を一切心配しないでください。勉強でいつも優秀な成績だとしても、神の内容と合わない人は就職もできません。よく見ていただきたいと思えます。

#### 1.世の中の人ができないこと

▶一つ目です。世の中の人ができないことがあります。よく見てみてください。世の中の人ができないことがあります。ここで神様は皆さんを遣わしました。これはリーダー修練会のメッセージです。3つの内容があります。

1) だれも教えてくれない生活

2) だれも行けないところ

3) だれもできないこと

▶この3つの中に皆さんを送られたのです。确实です。今、皆さんがここに座ってしている集会は、どこの団体もできないことです。おそらくこの KINTEX 側は、これを見て驚いたと思います。もちろん大きなイベントはやることはできるのですが、このような中の一つ一つの訓練はできません。なぜ皆さんはできるのかと言いますと、だれもできない、だれも行けないところに行かないといけなからです。どうしてだれも教えてくれない、行けない、やれないところに、私たちが行くのでしょうか。この言葉をもっと簡単に皆さんに理解させるために、ヨセフの話を用いて説明したいと思えます。ヨセフ自身とポティファル長官、王が会いました。だれも教えてくれない生活を、神にあって教えられたのです。皆さん、どんな答えを待っていますか。他の答えではありません。この答えを皆さんが見つかるべきです。その答えを待っていてください。信じることによって、皆さんだけに与えようとする答えを見つけることができるようになります。皆さんの中に宿られている御霊の聖霊が皆さんに教えてくれます。

▶レムナントの皆さんは、間違った話を聞いて心配しないでください。でたらめを聞いて躊躇したり揺

れたりしてはいけません。絶対に揺れてはいけません。皆さんに答えにはこれが備わっています。だれも教えてくれない生活、だれも教えてくれない生き方そのものを、ヨセフには教えていただきました。だれもその生き方を、その人生を教えることはできません。そして、だれも教えることのできない内容を、ヨセフはパロの王に説明しました。これでゲームオーバーです。だれも行けないところがあります。ダニエルです。シャドラク、メシャク、アベデネゴです。それがレムナントです。ゴリアテの前にだれも行くことができませんでした。でも、そこにダビデが行ったのです。お分りでしょうか。

▶すべての現場には、この3つが隠されています。よく見てみてください。すべての現場には、この3つが隠されています。だから、皆さん、見つければよいのです。戦う必要がありません。皆さんは、自然とリーダーになるのです。

▶私たちに嫉妬したり非難する人が多いのですが、その後を見てみてください。どういう結果になっていくのか。なぜなら、神のものであるからです。この序論で言った内容を皆さんが握ってください。そして、神の力を握るべきです。もうひとつ、だれもできないことがあります。ダニエルを見てみてください。ネブカデネザル王の夢を解釈しました。聖霊によって教えられたから解釈することができたのです。ベルシャツアル王の夢の中に出てきた指で描かれた文字を解き明かしました。パウロです。ローマも見なければならぬ。だれも行くことができません。皆さんしか行けないのです。大統領も行けません。経済家も行けません。科学者も行けません。皆さんしか行けません。恐れるな。パウロよ。あなたはローマでも伝えなければならぬ。危機にぶつかっても大丈夫です。恐れるな。パウロよ。あなたはカイザルの前に立たなければならぬ。

▶一千人のスタッフたちと進行させているチーム、すごく苦勞されました。けれども大丈夫です。なぜなら皆さんの人生を神様はこちらの3つの方向に導いてくださるからです。ですから、大変だからといって慰められたいとか、そういうことは必要ありません。皆さんが少しばかり本当に祈るならば、この3つの中に導いてくださるはずで、奴隷になってしまったヨセフは、家を掃除しながら、いろいろな仕事をしながら祈りました。それがすべてです。その祈りが。牢に入れられてしまったときにも、その現場で祈りました。その祈りの中で、神様がある日、事件を起こして、ヨセフをパロの王の前に立つよう導くのです。

## 2.だれも直すことができないこと(霊的いやし)

▶二つ目です。皆さんが必ず記憶しなければならないこと。だれも直すことのできないことを、皆さんを通して神様は霊的いやしを行います。ヨセフはそこに行って、すべてを直してしまいました。ダビデがそこに行って、直してしまいました。パウロが行く所々で、いやしの働きが起きました。ペテロが治しました。ナザレのイエスの名によって起き上がりなさいと言いました。だれも直すことのできないこと。もう一度見てみます。お金持ちもたくさんいれば知識人もたくさんいます。感謝なことだと思えます。

▶霊的乞食・しかし、彼らは霊的乞食状態です。その乞食たちを生かしていかなければなりません。

1) たましいのいやし

▶一番先にどこからいやすべきでしょうか。まず、たましいのいやしです。ただ福音によって！

2) 精神、心のいやし

▶だれも治すことのできないささいな精神、心のいやし。

3) 肉体、生活のいやし

▶この二つが治されていきますと、肉と生活がいやされます。

▶勉強はどうしますか。みことば、祈り、救いの序論の中に入ってください。だから、勉強の結果は、よくても悪くても関係ありません。皆さんは、3つの今日を毎日見つけることです。もう一度、言いますと、私と、私のものと、私の現場。これを見つけないということです。そうしますと、24時の祈りができる。その24時祈れる内容が出てくるので祈れるということです。目で見えること、耳で聞こえること、口で語ること、考えることをすべて祈るなら24時になるということです。すべてを24時祈りにつなげてやることのできるということです。世の中の人ができないことを、神様はレムナントの皆さんに任されました。今回はメッセージをよく聞いているのですが、あまり「アーメン」をよくしません。中々、信じられないのでしょうか。この部分を逃してしまいますと、聖書を全部抜かしてしまったことになります。

## 3.だれも防ぐことができないこと(災難を防ぐ力)

▶三つ目です。これはとても重要な部分です。だれも止められないことがあります。内容は何でしょう

か。レムナント7人が起き上がって、災いを止める力を発揮しました。彼らは、災いを止めました。

モーセは10の奇跡をもってエジプトの災いを止めました。

サムエルが生きている間、戦争は一度も起きませんでした。

ダビデが生きている間は、すべての問題が消え去っていきました。

サウル王に臨んだ汚れた霊が離れていきました。

パウロが行く所々で光が照らされました。

この部分を、神様が備えたということです。他のことを信じる必要が一切ありません。間違っただけをどうして信じますか。滅びてしまうことを、どうしてそれを聞いて傷つきますか。人々は、絶対に滅びるしかないそういうものなのに、いつまでも握り続けているのです。

▶もう一度皆さんにお話しします。勉強の心配は一切しないでください。消してください。この中に入ってください。この序論の3つの内容、救われた者の確信と信仰によって勉強してください。申し訳ないのですが、未信者の学校の先生方はわからないから、学生たちにそう言うと思います。親の方々もこの福音がわからないからそう言います。大人がわからないから、今まで皆さんにそう言ってきました。だから、苦勞させてしまったのです。皆さんは、無駄な苦勞をせずに救われた者の状態の中に入り、世の中のものよりも一千年先行く答えを握ってください。未信者が言っている、できる、できないという判断の基準ではなく、再創造の力を発見してください。救われていない者たちが言っている、ただ最善を尽くせではなく、皆さんは唯一、ただの祝福を見つけてください。そうすると、災いを止めるものになるのです。すごく重要なことです。

1) 代われる者がいない(WITH)-

▶だれも止めることができません。そこで皆さんの人生は、代われる者がいません。皆さんの代わりになるものはいません。皆さんは WITH、神とともにいる祝福をもって、いつも行くべきです。

2) 助けが必要ない(詩 23 : 1)

▶二番です。助けは必要ありません。皆さんは、だれの助けも必要ありません。皆さんのような存在をだれが助けることができるのでしょうか。助けは必要ありません。詩 23 : 1 を参考にしてください。世の中の助けなど必要ありません。なぜなら、主が私の羊飼いですから、私は何も乏しくありませんと告白しました。私は何も乏しくないということは、私は何も必要ないということなのです。人々が望んでいる欲や欲張りなど、一切私たちに必要がないということです。滅びてしまうような人たちがいつも競争して、いつもライバル意識をもって臨もうとすることは、一切私たちに必要ないということです。なぜなら、主は私の羊飼いですから。なぜなら、皆さんは災いを止める人たちなのです。

3) 上からくださる力(Authority-Power)

▶三番目です。理由があります。どうしてだれも止められないことをやれるのでしょうか。上から与えられる力があるのです。英語では、Authority です。上から与えられる力、それが私のものになる瞬間を Power と言います。

▶この話が夢のように聞こえる場合は、その人は失敗するでしょう。牧師先生がこの言葉がよく理解できないと、失敗します。大人の皆さんがこの言葉を理解できなければ、霊的問題が来てしまいます。結局、その結果は災いを受けることになります。病んでしまいます。これを止めるべきです。これはレムナントだけに与えようとしている祝福です。聖書をよく見てください。歴史的な教会史の人物を見てください。レムナントだけに与えられたということです。皆さんのものだけを見つけてください。ポイントは、信じることです。信じることによって、神様が働かれます。

**結論-うつわ準備(62-まことの幸せ)→ 一生の答え、1000年の答え、永遠の答え**

▶答えられますから、皆さんの器を準備してください。それが62の内容です。

1) 今から皆さんは、24時間、私を生かすまことの幸せを発見してください - 21

▶今から24時間私を生かす真の幸せを探しなさい。62個というのは、まことの幸せの内容だと思ってください。私を生かすまことの幸せ、それは21の生活です。

2) 教会を生かすまことの幸せ - 5つ

▶二つ目は、教会を生かすまことの幸せ、5つありました。これは絶対に皆さんのものになるはずですから、これに入れられる器の用意をお願いいたします。

3) 人を生かす - 9つの疎通

▶人を生かす9つのポイント、つまり、疎通です。9つのポイントは、9つの疎通とも言います。

4) 私の学業を生かす - 7つの幸せ

▶私の学業を生かす7つの幸せです。

## 5) 世界福音化 - 20 の祝福

▶私の専門性が、世界福音化のために用いられなければなりません。20 の祝福です。つまり、20 の聖書的な伝道方法を指しています。

▶62 個→生涯受ける答え、1000 年の応答永遠の応答

これらを指して 62 個と言いますが、なぜ 62 個なのか。この 62 個は、ひとつひとつ覚えるものではなくて、ひとつひとつ答えとして答えられていかなければなりません。一生ものです。覚えてください。これは一生だけではありません。必ずレムナントの皆さんを通して一千年の答えを得ることができるでしょう。イエス様は言われました。すべてのあらゆる民に行きなさい。万民に向かいなさいと言われました。地の果てにまで行きなさいと言われました。それはつまり、一千年先を見通した答えです。まったく水準が違った話です。永遠の答えです。これが皆さんのものです。この 62 の器の準備は、一生、一千年、永遠の答えとなります。これがまさに皆さんのものであるということです。

▶だから、今から練習してみてください。「私は神様の子どもである」。続いて行ってみてください。「私は神様の子どもである」。口で告白することが重要です。「私はレムナントである」。「私は伝道者である」。口で告白してください。「あなたはレムナントです」。「あなたは神の子ども」。「あなたは世界福音化の主演」。口で告白することです。そして、目に見えるこの光景を見てみてください。これこそが、世界福音化の隊列ではありませんか。続いて言ってください。「世界福音化の隊列である」。そうすると、それを見て皆さん、どんな祈りが出てきますか。見えるものを祈ればよいのです。続いて言ってください。「これはレムナントジャーニーである」。そうです。私の問題は、あれこれあると思わないでください。皆さんが抱えているすべては、映画の history になっていくはずで。皆さんは、映画の主人公です。それゆえ問題が来たと思えば、発見へとつなげてください。これはチャンスです。問題が来たら、序論で言った皆さんだけに与えようとする 1 番の内容を見つけてください。たとえ皆さんに難しいことがあったとしても、本論の 2 番、絶好のチャンスだと思ってください。ですから、大胆であるべきです。私に危機が来たならば、最高のチャンスが来たと思ってください。これがレムナントのものです。

▶今回のリーダー修練会とレムナント大会のメッセージは絶対に逃してはなりません。なぜなら、答えられるからです。待っていてください。準備しながら待っていてください。何も心配する必要ありません。皆さんの耳におそらく間違っている言葉が、いろいろとささやかれると思います。絶対だまされないことです。世界中の人々に会えば、世界中のいろいろな言葉が、皆さんの耳に聞こえるでしょう。神様は、簡単に言われました。わたしがあなたとともにいる。あなたはわたしのものである。しかも神は、目に見えない状態で、御霊の霊をもって働かれると約束されました。

皆さん、お祈りをしながら、現場にお戻りください。お祈りをしながら、現場を見てください。お祈りをしながら、皆さんの両親を見てください。祈りながら勉強してください。サミットに主が導いてくださるはずで。お祈りします。

### (祈り)

神様、感謝します。レムナントに与えようと約束されたこと、それを私たちが握ることができますように。そして、だまされずに、霊的な目が開かれるようお願いいたします。人の言葉にだまされませんように。どうかレムナントたちの霊的な目を開いてください。間違った言葉に私たちの人生をかけることがないように知恵をお与えください。また、滅びる働きに私たちの人生をかけることがないように知恵をお与えください。万軍の王となる主イエス・キリストの恵み、神の大きな愛と聖霊の御交わりとが、神様が与えられたものによって世の中を生きしていくすべてのレムナントたちの上に、契約の旅程の上に、今からとこしえまでいつもともにありますように。アーメン